



# あのとときの常呂・写真館

VOL 2

(1964年)  
昭和39年5月17日 第1回町民ピクニック



- ▶会場は栄浦浜、当時は「かき島」と呼んでいました。
- ▶この年の写真は現在、この3枚だけ残っています。
- ▶前年度のピクニックが雨天で中止となったため、この年が、第1回町民ピクニックとなりました。

## ▶幻の「第1回町民ピクニック」

「町民ピクニック」は、常呂町文化連盟が発案・主催となり、常呂町・教育委員会・観光協会・商工会などが後援する体制で準備を進め、昭和38年6月2日を予定していました。前段開催された文化連盟の緊急理事会案内文では、「かねて懸案中の町民ピクニックが開催される見通し」とあり、花火の打ち上げで開催合図、常呂駅前から臨時の無料バスを運行し、ステージでは日本舞踊・バレエ・民謡・琴・歌・かくし芸などの催し、茶会・

俳句会・写生会・写真撮影会など、文化連盟加盟サークル主体の企画でした。

残念ながら雨天で中止となりましたが、翌39年5月17日に実現したことになります。この年の内容を示す資料はありませんが、幻の第1回を踏襲した内容と考えられます。

▶翌40年5月16日に第2回のピクニックが開かれますが、「広報ところ」昭和40年6月号に、そのときのようなすが綴られているので概要を紹介します。

\*この年から主催が常呂町に変わります。朝から快晴で、午前6時に合図の花火が打ち上げられ、午前9時から30分おきに増発された北見バスに分乗、団体の貸し切りバス、マイカーで人々が集まり、栄浦浜は人波でうずまりました。前日、文化連盟・ボーイスカウト・役場職員が会場の整備、舞台を設営し、日本舞踊・琴・バレエの発表、野点・俳句会・写真撮影会が行われ、バレーボール・ソフトボールなどを楽しむ人やジんギスカン、マージャン、囲碁、歌唱指導や民謡指導などそれぞれの楽しみ方を満喫したようすを伝えています。往復のバス代と弁当を持参すれば誰もが楽しめ、わずか2回目で多くの町民が参加する大きな行事になりました。

※右の写真4枚は、昭和44年6月29日開催のときのもの。催し物が増えています。

※翌45年5月31日に教育委員会主催の第1回「歩け歩け運動」(毎週日曜日開催：写真下)が始まり、町民ピクニックにも「歩け歩け会」の横断幕を先頭に多くの人々が歩いて参加するようになり、町民のピクニックとして浸透していきました。

